

平成18年度国の施策に対する重点提案・要望事項一覧

平成17年 6月 7日
千葉県総合企画部企画調整課
電話 043-223-2204

本県の行政の運営上、緊急かつ重点的に国へ提案・要望していく必要のある重要事項として、「平成18年度国の施策に対する重点提案・要望」を、次のとおりとりまとめた。

重点事項及び提案・要望内容	
1	21世紀型新産業の展開と就業支援の充実【一部新規】 (1)かずさアカデミアパークをはじめとする「東京圏におけるゲノム科学の国際拠点形成」の推進 (2)新たな外資系企業誘致施策の実施 (3)「新事業創出型事業施設整備事業」の推進【新規】 (4)商工会と商工会議所の合併を円滑に進めるための法整備等【新規】 (5)製造現場の中核人材の強化【新規】 (6)若年者のためのワンストップサービスセンター（通称 ジョブカフェ）機能充実への支援
2	魅力的な観光地づくりの推進【一部新規】 (1)グローバル観光戦略の推進 (2)ユニバーサルツーリズムの推進 (3)全国規模の観光統計の整備 (4)観光振興や地域振興等に資する新たな地域名表示ナンバープレート導入の推進【新規】
3	「千葉ブランド」を支える農林水産業施策の展開【一部新規】 (1)WTO・FTA交渉等国際化に対応できる国内農業維持のための諸対策の充実 (2)地域の実情に応じた農業の「担い手」の要件について【新規】
4	一人ひとりの健康づくりの推進と安心を育む医療体制の充実 (1)科学的根拠に基づいた健康づくり（千葉県健康づくりふるさと構想）の推進 (2)女性の健康支援に関する疫学調査等の推進
5	「健康福祉千葉方式」の推進～子ども、障害者、高齢者等の対象者横断的な施策展開～ (1)地域総合コーディネート体制の創設（子ども、障害者、高齢者等誰もが利用できる24時間体制の相談機能、権利擁護機能及び生活支援機能） (2)各種福祉制度では対象にならない者に対する有償サービスを提供する事業体の創出支援
6	次世代育成支援対策の推進【新規】 (1)仕事と子育てが両立できる環境の実現 (2)小児科医の養成・確保 (3)子どもの医療費助成制度の充実
7	個性が輝く教育の推進 (1)英語教育及び国際理解教育に係る支援制度の充実 (2)特別支援教育推進のための支援制度の充実
8	良好な治安の維持 警察官の増員
9	成田国際空港の機能充実 (1)成田国際空港の平行滑走路の早期完成 (2)成田新高速鉄道の早期実現 (3)北千葉道路の早期実現
10	つくばエクスプレス沿線地域のまちづくり【一部新規】 (1)柏・流山地域をモデルとした国際的な学術研究都市づくりの推進【新規】 (2)つくばエクスプレス沿線地域の整備推進
11	高規格幹線道路等のネットワーク機能の充実【一部新規】 (1)首都圏中央連絡自動車道の建設促進 (2)東京外かく環状道路の建設促進 (3)東関東自動車道館山線の建設促進 (4)地域高規格道路及び国道16号千葉柏道路などの幹線道路網の整備促進 (5)東京湾アクアラインの通行料金引下げ【新規】 (6)第二東京湾岸道路の早期具体化 (7)東京湾口道路の具体化
12	印旛沼の総合的な整備及び印旛沼・手賀沼流域の湖沼水質保全計画の推進 (1)印旛沼の総合的な整備の推進 (2)印旛沼・手賀沼流域の湖沼水質保全計画の推進
13	東京湾みどりの回廊構想の推進 (1)首都圏中央連絡自動車道周辺及び東京湾岸部への環状緑地帯の確保 (2)南房総地域と三浦半島に連携した国営公園の設置のための調査の実施
14	自動車交通公害対策の推進 ディーゼル自動車対策の推進
15	資源循環型社会の実現に向けた取組の推進【一部新規】 (1)容器包装廃棄物の排出抑制、減量化及び再資源化の促進【新規】 (2)リサイクル事業の普及・活性化及び関連法制度の見直し【新規】 (3)エコタウン事業に係るリサイクル施設の整備支援及び再生資材の活用の促進【新規】 (4)バイオマス利活用の推進
16	産業廃棄物対策の推進【一部新規】 (1)建設汚泥の利用の促進 (2)廃材チップの不適正処理の防止に関する規制の強化 (3)硫酸ピッチの生成の防止【新規】
17	三番瀬の自然環境の再生 三番瀬再生事業の推進
18	地方分権改革の推進【新規】 (1)税源移譲の確実な実施 (2)国庫補助負担金改革の推進 (3)地方交付税等の一般財源の総額確保 (4)第2期改革への取組 (5)地方の自由度の拡大 (6)「国と地方の協議の場」の法制化

平成18年度国の施策に対する重点提案・要望

17 三番瀬の自然環境の再生

提案・要望先 環境省、農林水産省水産庁、国土交通省

県担当部局 総合企画部、環境生活部、農林水産部、
県土整備部

三番瀬再生事業の推進

三番瀬は東京湾に残された貴重な自然であることから、千葉県では、徹底した情報公開と住民参加により運営された三番瀬再生計画検討会議（三番瀬円卓会議）から平成16年1月に提出された三番瀬再生計画案をもとに、本年度中に三番瀬再生計画を作成し、再生事業を進めていくこととしている。

そこで、三番瀬の再生に必要な自然環境調査の実施、行徳湿地再整備計画の策定及び三番瀬の漁場再生事業に係る予算の確保を図られたい。

また、早急に取り組むべき必要のある老朽化が著しい市川市塩浜護岸の改修について、予算の確保を図られたい。